

「まなびの広場」は那須教育事務所ホームページに掲載されます。  
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/m56/system/desaki/desaki/manabi.html>

毎月第3日曜日は「家庭の日」

## 学校巡回公演

本事業は、子どもたちに質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による計画的・継続的なワークショップを実施することで、豊かな創造力・想像力や思考力、コミュニケーション能力を養うことを目的としています。今年度、本地区では6小・中学校を会場に、オーケストラ、バレエ、ミュージカル、狂言といった公演が行われました。

子どもたちが公演に参加体験することができるので、キャリア教育の観点からも高い効果が期待されます。



【ミュージカル】



【オーケストラ】

## 那須野が原博物館特別展

特別展「那須塩原風景画譚」

風光明媚で知られる那須・塩原は、様々な画家を惹きつけてきました。この展示では、那須岳の火山による動的なエネルギーと広大な裾野からの開放的な眺望、そして塩原の四季折々に渓谷を彩る豊かな色彩など、それぞれの特徴を風景画からとらえます。画家の視点を手掛かりに那須と塩原の魅力を紹介します。

会期：令和6年1月14日(日)まで

会場：那須野が原博物館企画展示室



【刑部人《塩原秋景》那須野が原博物館蔵】

## 家庭教育支援講演会を開催しました

那須町では、「子どもと大人の豊かな関わり合いのある町」の目標のもと、大人がこれまでの子どもとの関わりを振り返り、より良い関係を築くためのスキルを身に付けることにより、大人と子どもの絆を深め温かい関係を築き上げることを目指しています。

11月19日(日)家庭の日において「家庭教育支援講演会」を開催しました。講師に花まる学習会代表 高濱正伸氏をお迎えし、「令和版親だからできること」についてお話しいただきました。幼保育園～中学生の保護者、子どもに関わる町民の皆さん等161名が参加し、「高濱先生のお話を聞き、愛情豊かに育てることの大切さを学びました」等の感想がありました。



【家庭教育支援講演会の様子】

## ふれあい生涯学習フェスティバル

4年ぶりの開催！

12月9日(土)に大田原市生涯学習センターにて「ふれあい生涯学習フェスティバル」を開催しました。令和元年度の「生涯学習フォーラム」から名称を変更し、4年ぶりの開催となりました。

22の団体が展示やワークショップ、ステージ発表を行い、互いの学習の成果にふれあうことができました。また、「生涯学習」にはこんなにたくさんの種類があるということ、多くの人に知っていただく機会になりました。

来年度も、より楽しいイベントとなるよう頑張りますので、ぜひご来場ください！



【ワークショップ】



【ニュースポーツ体験会】



## 那須地区人権教育指導者一般研修「ふれあい人権フォーラム」

令和5年12月5日（火）、栃木県庁那須庁舎において「那須地区人権教育指導者一般研修『ふれあい人権フォーラム』」を開催しました。本年度は「子どもの権利」をテーマに、浦和大学准教授の林大介氏にお越しいただき、御講話いただきました。子どもの権利条約やこども基本法についての解説に加え、ワークを通して体験的に学ぶことができました。参加者からの質問にもお答えいただきましたので、以下のとおり紹介します。



**質問** 日本は子どもの権利について、国際機関から改善勧告を繰り返し受けていますが、具体的に何が最優先の課題と捉えていますか。

**【林氏】**・勧告では「意見表明権」と「参加する権利」の問題が指摘された。

- ・今年「こども家庭庁」が発足し、「子ども若者意見プラス」といった取組が始まり、是正が一步進んだと考えられる。

**質問** 子どもの権利を尊重することが、子どものわがままに結びつくことはありませんか。

**【林氏】**・前提として、権利は当たり前前に保障する必要がある。

- ・権利同士が衝突したとき、相手の権利も理解し、独りよがりのわがままにならない形へ調整することが大切。
- ・大人も、わがままと権利の違いを理解しなければならない。

**質問** 「子どもの権利条例」を定めている自治体とそうでない自治体があるが、制定が進まない理由として何が考えられますか。

**【林氏】**・条例がある自治体は、子どもの権利の理解が進んでいると捉えられる。

- ・条例がなくても、「若者総合計画」等で権利を保障している場合もある。
- ・重要なのは、自治体の基本理念。
- ・「子どもの権利条約」に基づき「こども基本法」が制定されたので、これらに基づいた条例が制定され、その上での基本計画策定が望ましい。
- ・大人にも「意見表明権」があるので、条例制定に向けて働きかけることができる。

※ 掲載しきれなかったものも含め、質疑応答の全文を那須教育事務所ホームページに掲載します。



## 那須地区ふれあい学習推進会議 テーマ: 「子どもの読書活動の応援」

本年度は「読書環境」という観点から、学校司書、図書支援員、図書館関係者、そして社会教育主事に「ふれあい学習推進委員」としてお集まりいただき、会議を進めました。それぞれの立場から取組の成果や課題が挙げられ、「読書のきっかけ作り」が重要であるという結論に至りました。

本会議で話し合われたことを基に、「ふれあい学習ネットワーク」を開催します。詳細是那須教育事務所ふれあい学習課までお問合せください。ホームページにも情報掲載予定です。



### 那須地区ふれあい学習ネットワーク

日時：令和6年2月6日（火）13:30～16:30

会場：那須塩原市 GUNEI 三島ホール